

製作  
松竹



坂東彦三郎



中村歌之助



坂東新悟



片岡愛之助

Toyooka  
Ats  
Season

# 永楽館歌舞伎

第十六回

昼の部 午前11時30分開演

一、茶

岡村柿紅 作

二、お目見得口上

壺

長唄囃子連中

三、義経千本桜

川連法眼館

幕

夜の部 午後4時開演

一、二人藤娘

長唄囃子連中

二、お目見得口上

幕

三、義経千本桜

川連法眼館

幕

【茶壺】

熊鷹太郎 坂東彦三郎  
目代某 上村吉太郎  
麻胡六 中村歌之助

【お目見得口上】

幹部俳優出演

【義経千本桜】(Aプログラム)

佐藤忠信 片岡愛之助  
忠信実基源九郎如 坂東新悟  
静御前 坂東新悟  
亀井六郎 上村吉太郎  
川連法眼 片岡千次郎  
飛鳥 片岡千次郎  
源義経 中村歌之助  
駿河次郎 坂東彦三郎

【二人藤娘】

藤の精 坂東新悟  
藤の精 上村吉太郎

【お目見得口上】

幹部俳優出演

【義経千本桜】(Bプログラム)

佐藤忠信 片岡愛之助  
忠信実基源九郎如 坂東新悟  
静御前 坂東新悟  
駿河次郎 上村吉太郎  
川連法眼 片岡千次郎  
飛鳥 片岡千次郎  
亀井六郎 中村歌之助  
源義経 坂東彦三郎



芸術文化振興基金  
助成事業



お練り情報

11月3日(火) 14時30分

から 幹部俳優による  
お練り開催

お練り情報

令和8年  
11月4日(水) 初日  
▶ 11日(水) 千穂楽  
※但し11日(水)は昼の部のみ1回公演



近畿地方に現存する最古の芝居小屋「出石永楽館」客席

出石  
永楽館

お問合せ  
出石永楽館 ☎0796-52-5300  
〒668-0234 兵庫県豊岡市出石町柳17-2  
<http://www.izushi-tmo.com/eirakukan/>  
豊岡市役所出石振興局地域振興課 ☎0796-52-3111(代)  
〒668-0292 兵庫県豊岡市出石町内町1  
E-mail: izushi-chiiki@city.toyooka.lg.jp

9月6日(日)から  
チケット発売開始!  
ご観劇料金(全席指定)  
14,000円 税込

但馬の小京都いずし  
但馬国出石観光協会  
兵庫県豊岡市出石町内町104-7  
TEL: 0796-52-4806  
HP: <http://www.izushi.co.jp/>

茶壺

狂言を題材にした喜劇味たっぷりの舞踊劇

お茶好きの主人の遣いでお茶を買いに出かけた麻胡六は、帰り道に知人の家で酒を振舞われて、酔って道端で寝てしまいます。そこへ（盗賊）の熊鷹太郎が通りかから、麻胡六が背負っている茶壺を目を付けて盗もうとします。熊鷹太郎が茶壺の連尺の片方に手を通して、こっそり奪い取ろうとするところ、麻胡六が目覚め、慌てて茶壺を守ろうとしますが、熊鷹太郎も連尺の片方をつかんで放しません。二人が大声をあげたので、目代（代官）が現れ、どちらが泥棒か詮議をしますが……

「永楽館歌舞伎」では十五年ぶりとなるコミカルな舞踊劇を、前回とは配役を変えてお楽しみいただきます。

夜の部のみ 二人藤娘

二人の美しい藤の精が恋心を踊る人気舞踊

松の巨木からむ藤の花のもとに、塗り傘を被った美しい娘が姿を現します。娘は実は藤の精で、男のつれなきを嘆いた娘の恋心を艶やかに踊ります。好きな男を松の木に見立てて酒を飲むうち、藤の精はほろ酔いの可憐な姿を見せ、やがて、賑やかな手踊りを踊り始めます。

もともとは大津絵に描かれた「藤娘」を題材にした変化舞踊として発祥し、この度は二人の藤の精が登場する華やかで幻想的な世界をご覧ください。

映画「国宝」のロケ地としても知られる「当地」出石永楽館で、劇中この場所で行われた演目をご堪能下さい。

昼夜共通 お目見得 口上

出演する幹部俳優がご挨拶を申し上げます。歌舞伎を身近に感じて頂きたいという出演者の意気込みが伝わる口上は、小さな芝居小屋「出石永楽館」ならではの恒例の一幕です。

昼夜共通 義経千本桜 川連法眼館

クレン味あふれる古典の名作が永楽館初登場！

兄の源頼朝に謀反の疑いをかけられた源義経は古野の山奥にある川連法眼の館に匿われています。その義経の許へ、忠臣の佐藤忠信が訪ねてきます。義経に愛妾の静御前の近況を問われた忠信は、病氣療養のため故郷に帰っていて、静の行方は知らないと言います。義経がこの返答を訝るところ、静御前が参上し、同道していた忠信の姿が見えなくなると訴えますが、その場に既に忠信がいるのを見て驚いた様子。静御前は、目の前の忠信と最前まで同行していた忠信の立ち居振る舞いが異なることに違和感を覚えます。実は、今対面している忠信こそが本物で、静と共に旅してきた忠信は偽物だったのです。やがて、静が初音の鼓を打ち鳴らすと、偽の忠信は本性を顕し、狐の化身となって姿を見せて……

狐の親子の情愛と、狐と人間との慈しみを描いたファンタジーともいえる義太夫狂言の名作をこの度は、昼夜で一部配役を入替えてご高覧いただきます。

（令和八年十一月）

チケットのお買い求めは 販売目的でのチケット購入はお断りします。

出石永楽館窓口 9月6日(日)～完売まで 9:30～16:30(9/6は9:00～16:30)

9月6日(日)発売初日 ※9/6は永楽館現地販売のみ

- 当日の朝7時に、永楽館現地でお一人様に1枚、整理券を発券します。
- 永楽館現地にお越しの際は、チケットをご購入ください。
- 当日は、電話でのチケット予約は行いません。
- 発売初日にお一人様が購入いただけるチケットは、20枚までです。

9月7日(月)発売2日目～完売まで

- 現地販売と合わせて、電話でのチケット予約を行います。(毎週木曜日は休館)
- チケット購入の枚数制限は、ありません。

永楽館・松竹以外でのチケット販売 ◆9/7(月)10:00～

O-チケ Lコード:53579



e+ イープラス



松竹(株)チケット窓口 ◆永楽館窓口でのチケットが完売しても別枠分のチケットを販売します

チケットホン松竹 9月7日(月)発売開始 ◆電話受付時間 10:00～17:00

TEL 0570-000-489 または 06-6530-0333

引取方法

- 南座・歌舞伎座・新橋演舞場窓口で【予約後7日以内】
- 宅配(現金着払い)
- セブンイレブン店舗【予約後4日以内】

チケットWeb松竹 9月7日(月)発売開始 ◆24時間受付(9月7日は10:00～)

※事前登録(無料)が必要です。

引取方法

- 南座・歌舞伎座・新橋演舞場に設置の切符引取機で【購入後48時間後から】
- 郵送
- セブンイレブン店舗【購入後48時間後から】

松竹直営劇場窓口 9月9日(水)発売開始 ただしチケットホン・チケットWeb販売分が完売した場合、松竹直営窓口も完売となります。

京都 南座 京都市東山区四条大橋東詰 TEL:075-561-1155

歌舞伎座 東京都中央区銀座4-12-15 TEL:03-3545-6800

新橋演舞場 東京都中央区銀座6-18-2 TEL:03-3541-2600

劇場窓口販売用別枠でのチケットのお取り置きはございません。

【営業時間は各劇場にお問合せください】

公演専用バス (新大阪駅発)のご案内

お得で便利!

料金(税込)

片道 6,500円

要予約

お練り(11/3)日帰り

昼の部観劇 日帰り

夜の部観劇 日帰り

【11/11(水)は運行しません】

●行きと違う便(日)のバスを利用して帰っていただくこともできます。●観劇チケットとのセット予約も同時受付中 交通事情等によりバスが遅延する場合がありますので、予めご了承ください。

11/7(土)、11/8(日)豊岡行き 臨時便

料金(税込):2,000円

出石西の丸駐車場 19:30発 ▶ 豊岡駅 20:00頃着(豊岡での宿泊に便利)

●平日は出石営業所19:15発、豊岡駅19:42着及び出石営業所20:40発、豊岡駅21:07着の路線バスがあります。

予約受付開始 8月31日(月)

お申込み:お問合せ先 いずしトラベルサービス ☎0796-52-4960 ✉travel@daytrip-izushi.jp

兵庫県知事登録旅行業第2-747号 (株)出石まちづくり公社 営業時間 9:00～17:00

電車でお越しの場合(新大阪・大阪からの乗り継ぎモデル)

| 行き        | JR | 新大阪                | 大阪                 | 尼崎                 | 宝塚                 | 福知山  | 八鹿    | 乗り継ぎ | 全但バス      | 八鹿駅   | 出石営業所 | 徒歩2分 | 開演    |
|-----------|----|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|------|-------|------|-----------|-------|-------|------|-------|
| 特急こうのとり1号 |    | 平日 8:09<br>土日 8:06 | 平日 8:14<br>土日 8:12 | 平日 8:21<br>土日 8:19 | 平日 8:37<br>土日 8:36 | 9:55 | 10:33 | 乗り継ぎ | 路線バス(出石行) | 10:37 | 11:02 |      | 11:30 |

|    |               |      |                     |                |              |      |           |       |       |             |    |     |    |  |       |
|----|---------------|------|---------------------|----------------|--------------|------|-----------|-------|-------|-------------|----|-----|----|--|-------|
| 帰り | 終演予定<br>14:30 | 徒歩2分 | 全但バス<br>路線バス(但馬農高行) | 出石営業所<br>15:52 | 八鹿駅<br>16:21 | 乗り継ぎ | 特急きのさき20号 | 16:58 | 17:43 | —— 山陰本線 ——> |    |     |    |  | 19:07 |
|    |               |      |                     |                |              |      | 八鹿        | 福知山   | 宝塚    | 尼崎          | 大阪 | 新大阪 | 京都 |  |       |

※土曜・日曜・祝日は休便です。  
土日・平日とも出石営業所16:05発、豊岡駅16:30着で豊岡駅から右の特急きのさき20号に乗り換えます。

| 行き        | JR | 新大阪   | 大阪    | 尼崎    | 宝塚    | 福知山   | 八鹿    | 乗り継ぎ | 全但バス      | 八鹿駅   | 出石営業所 | 徒歩2分 | 開演    |
|-----------|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-----------|-------|-------|------|-------|
| 特急こうのとり9号 |    | 12:05 | 12:11 | 12:18 | 12:33 | 13:50 | 14:28 | 乗り継ぎ | 路線バス(出石行) | 14:50 | 15:15 |      | 16:00 |

※夜の部終演予定時間(18:50)後、大阪方面への特急電車はありません。日帰りの観劇をご予定の方は、上記公演専用バスをご利用ください。(片道利用可)

※全但バス八鹿駅発出石営業所行きの次の便は土曜・日曜・祝日休便ですが、歌舞伎座期間中は臨時運行します。

●八鹿駅10:37発、出石営業所11:02着 ●八鹿駅14:50発、出石営業所15:15着

交通のご案内

●JRご利用の方

京都方面から 約2時間30分 JR山陰本線「特急きのさき」にて八鹿・豊岡駅下車 全但バス 出石行で約30分  
大阪方面から 約2時間30分 JR福知山線「特急こうのとり」にて八鹿・豊岡駅下車 全但バス 出石行で約30分

●車ご利用の方

京阪神から 約2時間30分 舞鶴若狹自動車道経由 北近畿豊岡自動車道 八鹿水ノ山ICから約30分  
姫路方面から 約1時間30分 播磨連絡道路経由 北近畿豊岡自動車道 八鹿水ノ山ICから約30分

●飛行機ご利用の方

伊丹空港からコウノトリ但馬空港まで約35分 全但バス豊岡駅まで約15分、出石行乗換で約30分